

風水害に備えて

問 危機管理室 危機管理班 ☎(内線)3782
 ペットの災害対策ガイドラインについては
 環境課 環境対策班 ☎(内線)3512

集中豪雨や台風のシーズンを迎えます。いつ起こるか分からない災害に対し、自分や周りの人たちの大切な命を守るためにも、今からできる「備え」について考えてみませんか。

災害時の行動を確認 | 避難のタイミングや家族との連絡方法、集合場所、避難経路などを確認しておきましょう。

いざというとき慌てないよう、日頃から地域の避難場所・危険個所の確認や、時系列に沿ったマイ・タイムライン(避難行動計画)を作りましょう。

- Step 1** ハザードマップなどを確認し、住んでいる地域の**危険個所を調べる**
- Step 2** **避難場所や、避難経路を確認**
- Step 3** 気象情報や河川の水位状況、町からの情報など**情報収集の手段を確認**
- Step 4** 町ホームページから用紙をダウンロード **マイ・タイムラインを作成**

マイ・タイムライン 記入用紙

マイ・タイムライン
 風水害時にわたしが取る行動
 町文庫館にわたしが避難先

行政からの情報	わたしの行動
・台象情報(台象発生、進路予想など) ・気象情報(大雨予報、台風天変など) ・大雨注意報 ・洪水注意報 ・大雨警報(浸水害・土砂災害) ・洪水警報	住んでいる地域の危険を調べよう ●住んでいる場所は洪水浸水想定区域に入っているか? □入っていない □入っている (河川名) _____川 (浸水深) _____m 洪水・浸水害の恐れがある時の緊急避難場所 () ●住んでいる場所は土砂災害警戒区域に入っているか? □入っていない □入っている 土砂災害の恐れがある時の緊急避難場所 () 避難所 ハザードマップ
・警戒レベル3(高齢者等避難開始) ・川「避難準備水位」到達 ・土砂災害メッシュ情報(2時間後に基準到達)	緊急連絡先(家族や親戚、友人など)
・警戒レベル4(避難指示) ・記録的短時間大雨情報 ・川「危険危険水位」到達 ・土砂災害警戒情報 ・土砂災害メッシュ情報(1時間後に基準到達)	名前 _____ 電話番号 _____
・警戒レベル5(緊急安全確保) ・既に災害が発生 ・川「危険危険水位」到達 ・大雨特別警報(浸水害・土砂災害)	



町ホームページ「マイ・タイムライン」を作りましょう

非常用持ち出し袋や備蓄品を用意

非常用持ち出し袋の用意や食料などの備蓄をしておきましょう。必要な物や数は家庭によって異なるため事前の確認が必要です。賞味・使用期限など定期的に点検しましょう。

非常用持ち出し袋 チェックリスト

- ◆貴重品
 - 現金
 - 身分証明書
 - 印鑑
 - 携帯電話
 - 健康保険証
 - 通帳・証券類
- ◆応急医療品、避難用具
 - 救急用品(ばんそうこう、消毒液など)
 - ヘルメット(防災頭巾)
 - ステッキなどの探り棒
 - 懐中電灯
 - 携帯ラジオ
 - スリッパ
 - 軍手
- ◆感染症対策用品
 - マスク
 - ウエットティッシュ
 - 手指消毒液
 - 体温計
- ◆飲料・食料・生活用品
 - 飲料水
 - 非常食(缶詰など)
 - 筆記用具
 - タオル
 - 生理用品
 - 雨具
 - モバイルバッテリー
 - 毛布
- ◆乳児がいる場合
 - 粉ミルク
 - 哺乳瓶
 - おむつ
- ◆高齢者がいる場合
 - 介護用品
 - 常備薬
 - 流動食
- ◆ペットがいる場合
 - 飲料水・食料
 - キャリーケース
 - トイレシート



ペットも災害に備えましょう

町では、災害時にペットと同行避難できるよう、ガイドラインを作成しています。大切な家族を守るため、日頃から準備をしておきましょう。



町ホームページ「愛川町ペットの災害対策ガイドライン」



町内の小学校で防災教室を開催

今年、関東大震災から100年を迎える節目として、幼少期から防災意識を高めてもらおうと、防災教室を6月に中津小と高峰小で開催しました。小学生たちは、防災コミュニティネットワーク(青木信夫代表)の起震車を用いた地震体験や避難所運営ゲームなどを行いました。順次全ての小学校で実施します。



起震車で地震体験

土砂災害防止パトロールを実施

6月20日、町内において土砂災害が起こる恐れがある場所のパトロールを実施しました。このパトロールは、急傾斜地や土石流などの危険箇所の現状把握や防止施設の確認などを行ったもので、当日は、厚木土木事務所や厚木警察署、町関係各課が参加し、町内8カ所の現状把握などを行いました。



パトロールの様子

ご活用ください! 土のうステーション

大雨による冠水・浸水などの被害を未然に防ぐため、どなたでも自由に土のうを取り出せる「土のうステーション(土のう置き場)」を半原出張所跡地に設置していますので、ご活用ください。なお、緊急時には消防庁舎でも土のうを配布します。

